

環境綱領

基本方針

私たちは、経営理念に基づき、環境保全は我々地球市民に課せられた使命と認識し、これを事業活動の重要な柱の一つと捉え、自ら責任を持ち、全社をあげて取り組む。

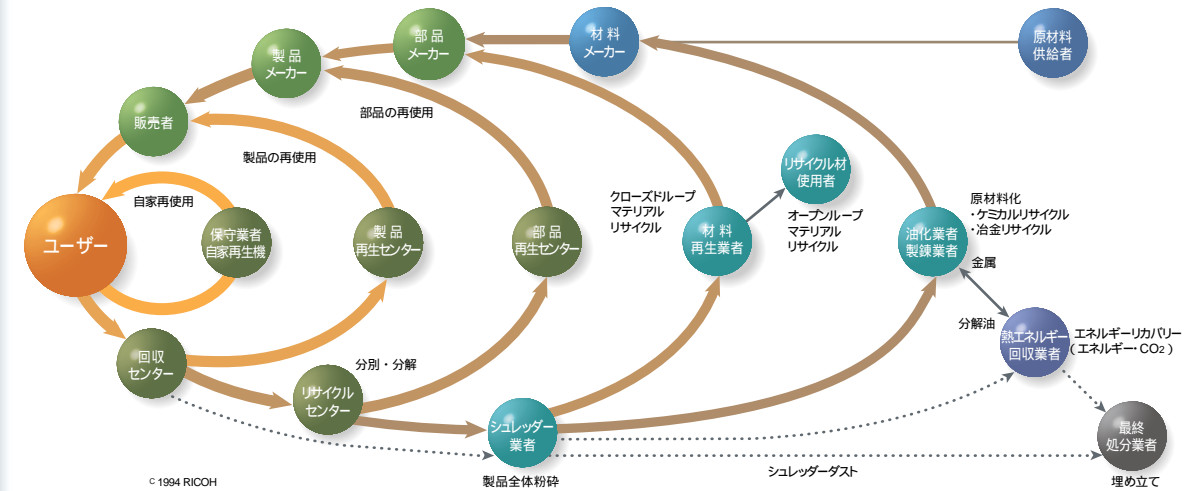
行動指針

1. 国内外の法規制の遵守はもとより、自らの責任において、社会の期待を考慮した環境負荷低減の目標を設定し、その実現に努める。
2. 環境負荷低減の目標達成を可能にする技術革新の推進に努めるとともに、環境保全推進体制の維持・改善を継続的に展開する。
3. 事業所設備の開発・設計・稼働にあたっては、環境との調和を常に把握し、汚染予防、エネルギーや資源の有効活用、および廃棄物の削減と責任ある処理を行う。
4. 企画・開発・設計・購買・生産から販売・物流・使用・リサイクル・廃棄に至るすべての段階において、環境への負荷が少なく安全に配慮した製品とサービスを提供する。
5. 環境教育を通じ、全社員の意識向上を図るとともに、一人ひとりが広く社会に目を向け、自ら責任を持って環境保全活動を遂行できるよう、啓発と支援を行う。
6. あらゆる国や地域において、社会と企業の連携を密にし、積極的な情報開示、環境保全活動の助成・支援によって、広く社会に貢献する。

最少の資源で、最大の効果を生み出す循環型社会の実現に向かって。

リコーグループは、環境保全活動の推進を通じて、循環型社会の実現に貢献していきます。そのためのコンセプトとなるのが、コミットサークル™です。より少ない資源で、より環境負荷が少なく、より効率的な生産活動を行うために、まず、企業活動の全ての段階で発生する環境負荷を明らかにし、それぞれの工程で使用するもの(資源、エネルギー、化学物質)・大気・水・土壌に排出するもの(廃棄物、化学物質)を減らすことに取り組んでいます。また、リサイクルのしくみづくりや、重層的なリサイクルも推進し、企業活動全体のループがより小さく、コミットサークルの内側に向かうよう努力しています。

循環型社会実現のためのコンセプト「コミットサークル™」



© 1994 RICOH

重層的リサイクルの推進

可能な限りのリサイクルを、繰り返し「重層的に」行うことにより、新しい資源の消費や廃棄物の発生を抑えることができます。目標は、埋め立て廃棄物ゼロです。

内側ループのリサイクル優先

材料の価値が最も高い「お客様に使用していただいている状態」に戻すために必要な資源・エネルギー・コストをより少なくすることを目指し、内側ループでのリサイクルを優先的に採用します。

コストメリットのあるリサイクルへ

循環型社会を実現するためには、使用済み製品に実施される各種リサイクル活動を総合して、経済合理性のあるリサイクルシステムを構築する必要があります。製品の回収・分解・分別・再生などを効率化するために、リサイクル対応設計を推進するとともに、総合リサイクルシステムの全国ネットワークづくりにも取り組んでいます。

環境保全のためのパートナーシップ

資材調達先、リコー製品をお使いいただくお客様、リサイクル事業をともに推進する企業、すべてをグリーンパートナーと考え、材料や部品の調達、製品の製造・輸送・使用・回収・リサイクルなど、すべての段階で発生する環境負荷が少なくなるよう取り組んでいます。